(第1面)

### 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6 月 26 日

福岡市長 髙島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市南区野多目5丁目9番17号

氏 名 株式会社 オクイチ 代表取締役 奥村 一輝 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 092-551-8262

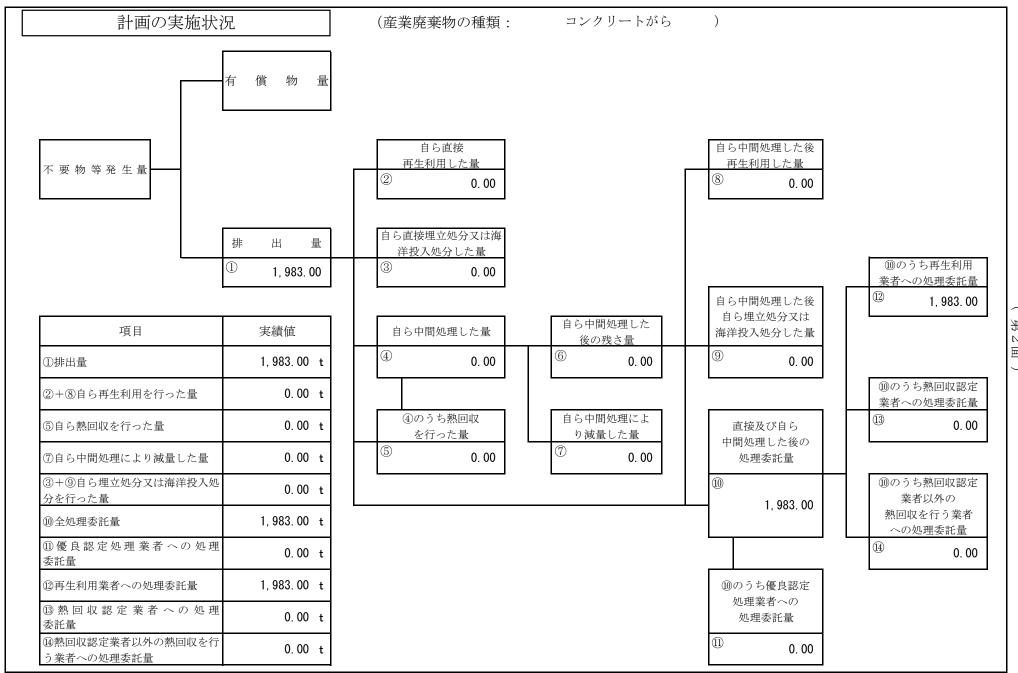
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、**令和5年度**の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。

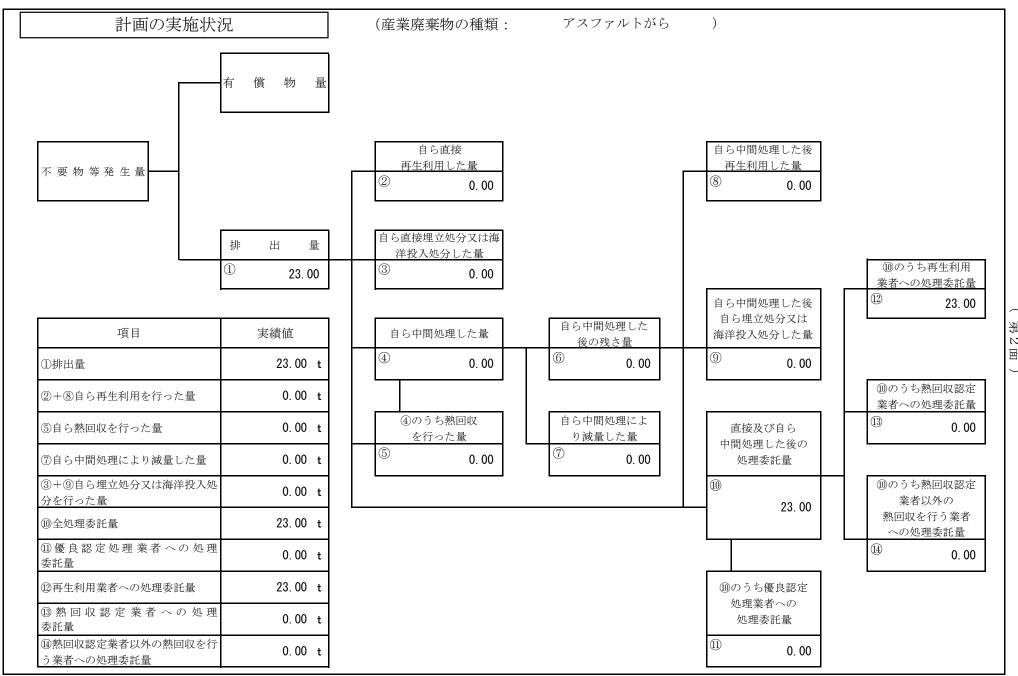
事業場の名称	株式会社 オクイチ
事業場の所在地	福岡県福岡市南区野多目5丁目9番17号
事業の種類	07 識別工事業(設備工事を除く)
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和5年4月1日~令和6年3月31日

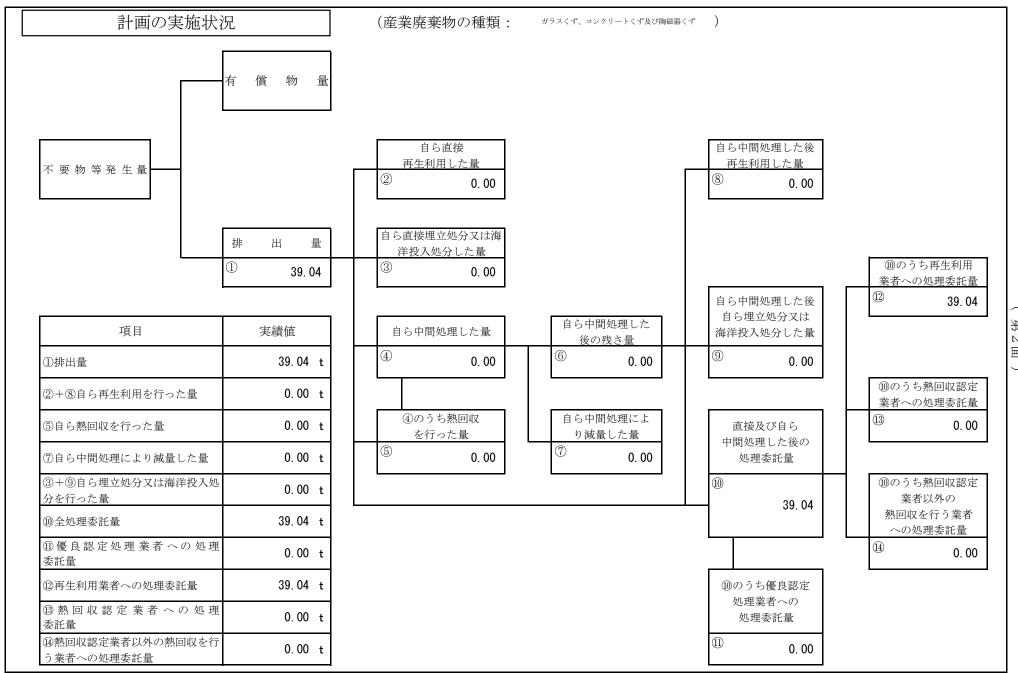
## 産業廃棄物処理計画における目標値

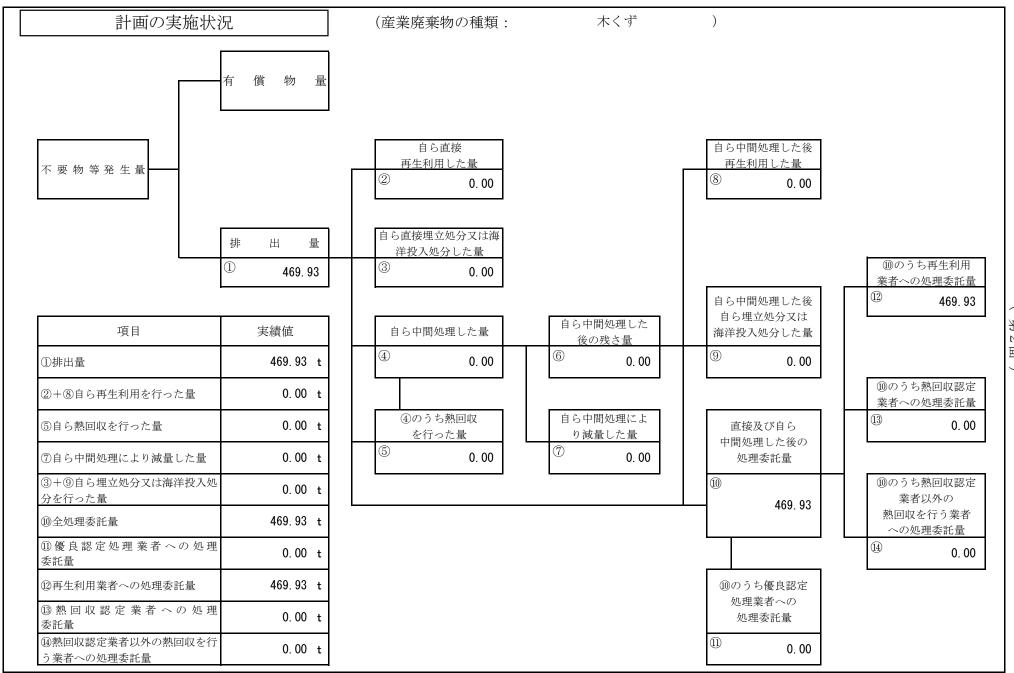
項目		目標値		項目	目標値
排  出	量	171. 20	t	全 処 理 委 託 量	171.2 t
自ら再生利産業廃棄	用を行う 物 の 量	0	t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	10.0 t
	な を 行う 物 の 量	0	t	再生利用業者への処理 委託 量	160.0 t
自ら中間処理に。 産業廃棄		0	t	認定熱回収業者への処理 委託 量	0 t
自ら埋立り 海洋投入処 産業廃棄		0		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	0 t
※事務処理欄					

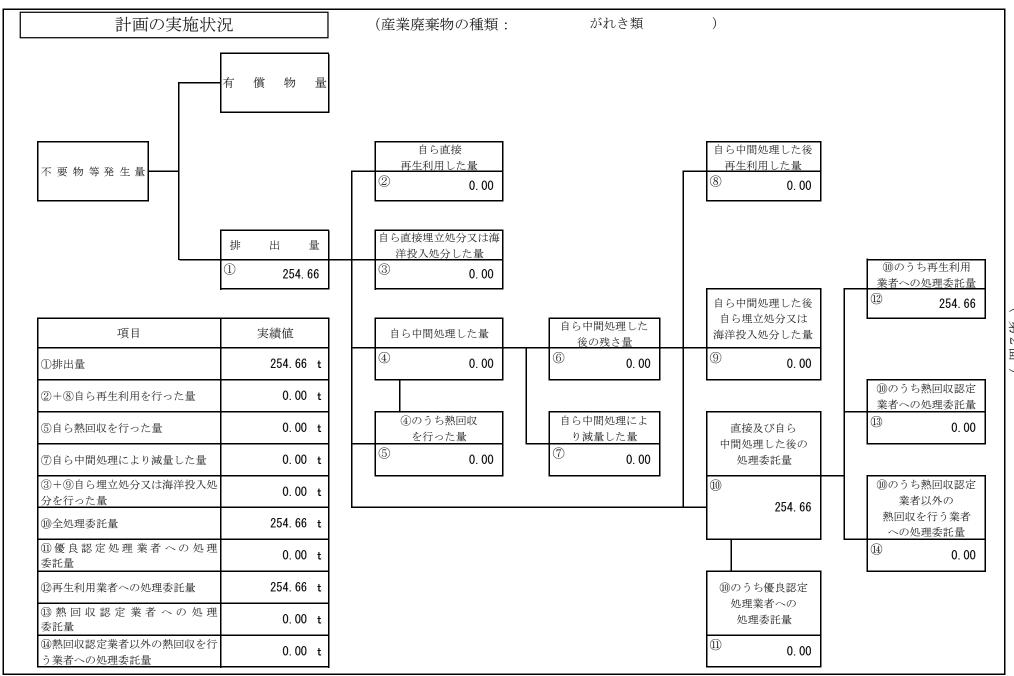
(日本工業規格 A列4番)



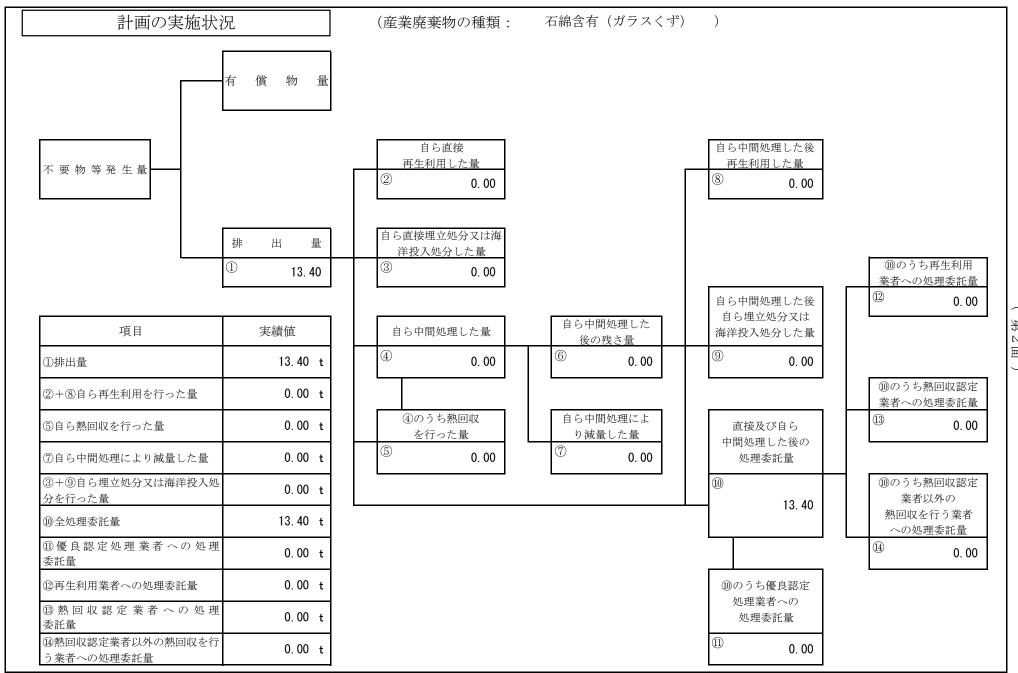


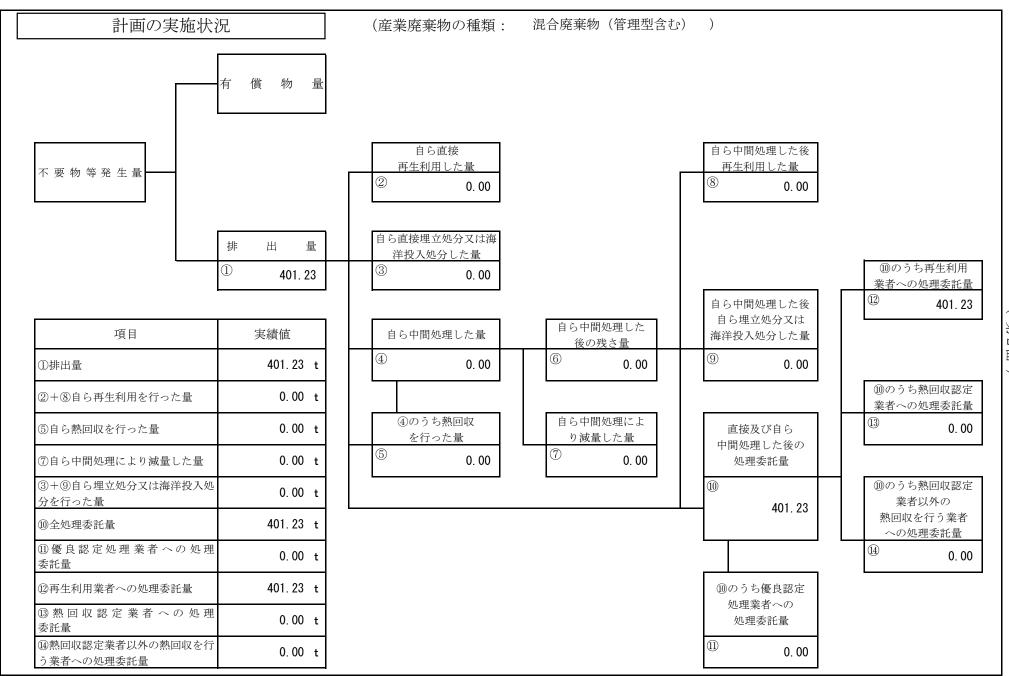












#### 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載 した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14) に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) (7)欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者) への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ③欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ④欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記 入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃 棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(第1面)

#### 産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 26 日

福岡市長 髙島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市南区野多目5丁目9番17号

氏 名 株式会社 オクイチ代表取締役 奥村一輝

電話番号 092-551-8262

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	株式会社 オクイチ					
事	:業場の所在地	福岡市内事業場					
計	画 期 間	令和6年4月1日~令和7年3月31日					
当該	事業場において現に行っ	ている事業に関する事項					
	①事業の種類 07 職別工事業(設備工事を除く)						
	②事業の規模 年商3億円						
	③従 業 員 数 6名						
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	※別紙1のとおり					

(日本工業規格 A列4番)

産業	廃棄物の処理に係る管理	- 里体制に関する事項		
	(管理体制図)			
		工務部		
	代表取締役	営業部	各現場職長	
		事務部		
		<b>—43</b> AP		
<del>&gt;\</del>	京な細の出口の指出に			
医 亲	廃棄物の排出の抑制に関	I		
		【前年度(令和4年度	E)実績】 	
		産業廃棄物の種類		
		排出量	t	t
	①現 <b>状</b>	(これまでに実施した	:取組)	
	0 2 2 7 7		· · · · · · ·	
			※別紙参照	
		<u> </u>  【目標】		
			T	Ī
		産業廃棄物の種類		π
		排 出 量	t	t
	②計画	(今後実施する予定の	取組)	
			Manufact (S. HT.	
			※別紙参照	
産業	廃棄物の分別に関する	<b>事</b> 項		
		(分別している産業)	- 廃棄物の種類及び分別に関する	
	①現 <b>状</b>	コンクリートがら、ア	゚゚スファルトがら、ガラスくず	<ul><li>コンクリートくず及び陶</li></ul>
	<b>①先</b> 状		ぶれき類、廃石膏ボード、石綿	含有(ガラスくず)、混合
		廃棄物(管理型含む)		
		(今後分別する予定)	の産業廃棄物の種類及び分別に	こ関する取組)
	②計画			
		<b>温</b>	記合廃棄物は現場での選別を強	化する

自ら	行う産業廃棄物の再	<b>写生利用に関する事項</b>		
		【前年度(令和4年度)実績】		
		産業廃棄物の種類		
	①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	×	t
		(これまでに実施した取組)		
		【目標】		
		 産業廃棄物の種類		
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の取組)		
_				
自ら	っ行う産業廃棄物の「 「	中間処理に関する事項		
		【前年度(令和4年度)実績】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した取組)		
		/		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら勢回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の取組)		
/	ĺ			

自ら	行う産業廃棄物の埋立	立処分又は海洋投入処分に	関する事項	
		【前年度(令和4年度)実	<b> 毛績</b>	
		産業廃棄物の種類		
	①現状	自ら埋立処分 Zは 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した取	組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
	②計画	自 シ埋 立 処 分 又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
		(今後実施する予定の取	<b>L</b> 組)	<u> </u>
産業	      廃棄物の処理の委託	こ関する事項		
		【前年度(令和4年度)実	<b>ミ績</b> 】	
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	①現状	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
		(これまでに実施した取	<b>L</b> 組)	
			※別紙参照	
			※別紕参照	

# (第5面)

		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	②計画	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の取	組)	
			※別紙参照	
<b>※</b> 事	孫処理欄			

#### 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまで の一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

	物是在可固量(第2面 第3面)別紙											十四	: トン (t)
						産 業 廃		の 種 類				,	
		らコ		及ンガ	木	が	ス石	理 混					排
①現状	【前年度( <b>令和4年度</b> )実績】	ン	3	びクラ	<	れ	く綿	型合					出
0 2 - 1 .		ク	フ	陶リス	ず	き	ず含	含廃					量
②計画	【目標】	IJ 1	ア	磁一く		類	)有	む 棄 ) 物					合
		l L	ルト	器トずくく・			( ガ	柳					計
		が	が	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	8		ル ラ	へ 管					
産業廃棄物	の排出の抑制に関する事項	,,,	7,5	, , –				p s					
①現状		1983. 0	23. 0	39. 0	469. 9	254. 6	13. 4	401. 2	0.0	0.0	0.0	0.0	3184. 2
②計画		1980. 0	21. 0	38. 0	469. 0	254. 0		401. 0	0.0				1
	業廃棄物の再生利用に関する事項							- 1					
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	業廃棄物の中間処理に関する事項		ì	•									
①現 <b>状</b>	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0. 0	0. 0	0. 0	0.0	0.0		0. 0	0.0		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		<u> </u>
自ら行う産	業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する												
(1)+H)++	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った												
	産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(O) ⇒ L. imi	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う												
	産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
座業院業物	の処理の委託に関する事項	1000 0	20.01	00.01	400.0	054.3		404.0	<b>.</b>		0.0	0.0	01011
	全処理委託量	1983. 0	23. 0	39.0	469. 9	254. 6	(			(~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	·····		<b></b>
	優良認定処理業者への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13. 4	0.0	0.0	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		0.0	13.4
①現状	再生利用業者への処理委託量	1983. 0	23. 0	39.0	469. 9	254. 6		401. 2	5.0	(~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	·	0.0	<b></b>
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者		0 -			0 -							
	への処理委託量	0.0	0.0	0.0				0.0	0.0				
	全処理委託量	1980. 0	21.0	38.0	469.0	254.0	13.0	401.2	5.0	)^^^^^^	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	0.0	
	優良認定処理業者への処理委託量	10.0	0.0	38. 0	0.0	254. 0	(·······	0.0	0.0				302.0
②計画	再生利用業者への処理委託量	1980. 0	21.0	38.0	469.0	254.0	13.0	401.2	5.0	0.0	0.0	0.0	3181.2
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者												
	への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

